

## 2023年度 事業報告

2023年度は「人」を中心に据えて事業を行いました。様々なニーズが集まり、それぞれの事業がその特性を活かしながら、運営出来てきています。人は環境によっていかようにも活かされ、環境によって自分の力を十分に発揮できないこともあると考えます。「人」が活かされる環境をどのようにつくるのか。ココロミクラフティの「心見て、試みることで、共に創る」という理念に基づき、それが達成されているのか振り返り、確認をしながら事業を継続していきたいと思えます。

### ○主な取り組み

事業の現況を確認し、スムーズな事業運営に反映させるため中心者会議を再開しました。それに合わせ、2024年度義務化になる非常災害対策委員会、虐待防止委員会を定期的に行いました。

障がい児通所事業である、KCビーンズとKCシーズでは大幅な体制変更を行いました。職員のみなさんのチームワークと利用者の皆様のご協力で、事業継続の道筋を立てることができました。また、KCビーンズは12月に、KCシーズは3月に1回目の事業指定更新を受けることが出来ました。

一部休止としていたKCマヴィの計画等相談支援と障がい児相談支援の事業は2023年度末で廃止しました。

KCホームズとKCカルムは2024年度の法改正に対応するため、定員変更を行いました。KCホームズは6名定員から9名へ、KCカルムは12名から15名へ定員変更を行いました。また、拠点の老朽化に伴い、KCカルムを移転しました。(釧路市新富士町2丁目1-14へ移転。)

## 2024年度 事業計画

ココロミクラフティの理念には、「私たちは、一人ひとりの希望や生活ニーズに寄り添いながら、色々な選択肢を模索し、社会福祉の援助を必要とする地域住民の生活を共に創るために、様々な福祉事業を行います。」とあります。昨年度に引き続き、未来を見据えた福祉サービスの提供と支援スキルの向上、チーム力の強化といったことを継続し、それぞれの事業が持ちうる力を発揮しながら、チームで支援するという視点を大切に、事業運営を行います。児童福祉法や障がい者総合支援法の改正に合わせて、大きく法制度が変わってきています。法制度の変容に対応しながら安定的な事業運営ができるように取り組んで参ります。

また、「私たちの取り組みの一つひとつの積み重ねが、地域福祉サービスの推進と発展につながると信じ、一般社団法人を設立します。」とあります。本格的な事業開始から丸7年。事業運営に関して、収支の安定が少しずつ見えてきており、次の7年に向けてココロミクラフティが地域で果たすことのできる責任や役割を意識しながらの事業運営を行います。

### ○主な取り組み

- ・ 中心者会議の開催
- ・ 法人全体研修の開催
- ・ (仮称) KCホームズ2 (女子の自立援助ホーム) の開所準備